

## 年間授業計画 様式

## 国分寺 高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～8組

教科担当者：（1組：植嶋牧子）（2組：植嶋牧子）（3組：植嶋牧子）（4組：植嶋牧子）（5組：植嶋牧子）（6組：小川雅弘）  
（7組：小川雅弘）（8組：小川雅弘）

使用教科書：（地理総合世界に学び地域につなぐ（二宮）、詳解現代地図最新版（二宮））

教科 地理歴史 の目標：世界各地の地理的事象を概観し、地域の地理的特徴を観察・探究・分析・言語表現化すること。

【知識及び技能】国際社会の地理的事象に関する知識を自ら獲得し、さまざまな資料を適切に読み取る力を涵養すること。

【思考力、判断力、表現力等】国際社会の地理的事象に関する知識を活用して、正しい思考判断力と自己の思考・知識の言語化を図ること。

【学びに向かう力、人間性等】国際社会の地理的事象に関する知識を活用して、国際社会の諸課題に向き合う態度と解決の行程を探究すること。

科目 地理総合	の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
		国際社会の地理的事象に関する知識を自ら獲得し、さまざまな資料を適切に読み取る力を涵養すること。	国際社会の地理的事象に関する知識を活用して、正しい思考判断力と自己の思考・知識の言語化を図ること。	国際社会の地理的事象に関する知識を活用して、国際社会の諸課題に向き合う態度と解決の行程を探究すること。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
			○	○	○	
1 地形 【知識及び技能】地形の専門知識や専門用語を正しく理解し、知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても理解・把握をしていること。また災害についても地理的な視点から総合的に理解する機会を創出する。 【思考力、判断力、表現力等】地形の特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現する。また地形の特性を読み取り地理的特徴を判断する。 【学びに向かう力、人間性等】自然地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	地形 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら地形や災害・防災について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】地形に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、それらの知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。また災害や防災に関する専門知識を理解・把握していること。 【思考・判断・表現】地形の地理的な特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現できること。また災害や防災に関する資料等を読み取り、地域の地理的特徴から災害や防災に関する地理的思考を正しく行うこと。 【主体的に学習に取り組む態度】自然地理的分野や防災探究に積極的に取り組もうとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	5
2 気候 【知識及び技能】気候の専門知識や専門用語を正しく理解し、知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても理解・把握をしていること。 【思考力、判断力、表現力等】気候の特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現する。また気候の特性を読み取り地理的特徴を判断する。 【学びに向かう力、人間性等】自然地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	気候 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら気候について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】気候に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、それらの知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】地域の地理的な特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現できること。また地域の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】自然地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
3 地図の投影法とおもな地図 【知識及び技能】地図と投影法の専門知識や専門用語を正しく理解し、投影法の原理や専門用語についても理解・把握をしていること。 【思考力、判断力、表現力等】地図や投影法の特徴について思考し、自己の言語として表現する。また地図の特性を読み取り地理的特徴を判断する。 【学びに向かう力、人間性等】地図や投影法を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	地図と投影法 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら地図と投影法について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】地図と投影法に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、それらの知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】地図や投影法の地理的な特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現できること。また地図や投影法の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】地図や投影法を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
4 世界各地の農業 【知識及び技能】農業の専門知識や専門用語を正しく理解し、知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても理解・把握をしていること。 【思考力、判断力、表現力等】農業の特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現する。また農業の特性を読み取り地理的特徴を判断する。 【学びに向かう力、人間性等】経済地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	世界各地の農業 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界各地の農業について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】農業・交通・通信・貿易分野に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、知識の定義や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】世界規模で結びつく交通・通信や各種産業と貿易が今後どのような発展を遂げるか思考する力を育む。未知の地域についても地域の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】農業・交通・通信・貿易分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
5 世界各地の工業 【知識及び技能】工業の専門知識や専門用語を正しく理解し、知識が導き出される過程や専門用語の関係性についても理解・把握をしていること。 【思考力、判断力、表現力等】工業の特徴の背景にある成因を思考し、自己の言語として表現する。また工業の特性を読み取り地理的特徴を判断する。 【学びに向かう力、人間性等】経済地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	世界各地の工業 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界各地の工業について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】産業・交通・通信・貿易分野に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、知識の定義や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】世界規模で結びつく交通・通信や各種産業と貿易が今後どのような発展を遂げるか思考する力を育む。未知の地域についても地域の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】産業・交通・通信・貿易分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
6 世界各地の交通・通信・貿易 【知識及び技能】交通・通信・貿易の専門知識や専門用語を正しく理解し、知識が得られる過程や専門用語の関係性について理解・把握していること。 【思考力、判断力、表現力等】交通・通信・貿易の特徴の背景を思考し、自己の言語として表現する。【学びに向かう力、人間性等】経済地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	世界各地の交通・通信・貿易 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界各地で行われる交通・通信・貿易について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】産業・交通・通信・貿易分野に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、知識の定義や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】世界規模で結びつく交通・通信や各種産業と貿易が今後どのような発展を遂げるか思考する力を育む。未知の地域についても地域の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】産業・交通・通信・貿易分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1

3 学 期	7 世界各地の宗教・言語・生活文化 【知識及び技能】世界各地の宗教・言語分布の地域的特色について多角的・多面的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界各地の生活文化の多様性について、宗教の分布を示す要因について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】文化地理的分野を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	世界各地の宗教・言語・生活文化 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界各地の宗教・言語・生活文化について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】世界各地の宗教・言語・生活文化分野に関する専門的な知識や専門用語を生徒が正しく理解し、知識の定義や専門用語の関係性についても生徒が理解・把握をしていること。 【思考・判断・表現】世界各地の宗教・言語・生活分野の地理的特徴を思考する力を育む。未知の地域についても地域の特性を読み取り、地域の地理的特徴を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】世界各地の宗教・言語・生活文化を積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	7
	8 移民・難民・近隣諸国研究 【知識及び技能】世界の移民・難民・日本の近隣諸国の地域的特色について多角的・多面的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の移民・難民・日本の近隣諸国について、多角的に考察し、正しく思考・表現を行う。 【学びに向かう力、人間性等】移民や難民、日本の近隣諸国について積極的に学習しようとする意欲や興味・関心をもち、意欲的に学習すること。	移民・難民・近隣諸国研究 テキスト（地理総合・地図帳）・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら移民や難民、日本の近隣諸国について生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】資料を正確に読み取る地理的技能を活用しつつ、移民や難民の定義や現況を理解する。朝鮮半島諸国の地理的特徴を理解し、かつ日本と朝鮮半島のつながりを把握する。 【思考・判断・表現】急増する難民や伝染病蔓延により停滯がみられる移民についてその出現の背景を考え、自分の言語で表現できるようにする。また近隣諸国である朝鮮半島諸国と日本の関係について考え、両国の将来性について考え、自己の考えを表現する。。 【主体的に学習に取り組む態度】移民や難民、日本の近隣諸国を積極的に学習する興味・関心をもち、意欲的に学習しようとしていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		1

## 年間授業計画 様式

## 国分寺 高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合

対象学年組：第1学年 1組～8組

教科担当者：（1～4組：増元）（5～8組：北村）

使用教科書：（『明解歴史総合』（帝国書院））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】近現代の世界・日本に関わる生活や社会の変容について、多面的・多角的に考察し、問い合わせその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだす力を養う。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の変化において、「近代化」「大衆化」「グローバル化」を中心に、資料から情報を取り組む。また、問題解決のための手順を理解する。	近現代の世界・日本に関わる生活や社会の変容について、多面的・多角的に考察し、問い合わせその答えを表現する力を養う。	見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだす力を養成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
「近代化への問い」 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。	・指導事項 古代から近世までの世界、近代化となる歴史的事象 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。 【思考・判断・表現】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
「欧米諸国の近代化と国民国家の形成」 産業革命の影響、中国の開港と日本の開港の背景とその影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、工業化と世界市場の形成を理解する。国民国家の形成の背景や影響などに着目して、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、立憲体制と国民国家の形成を理解する。	・指導事項 イギリス革命～1848年革命、アメリカとドイツの統一 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開港などを基に、工業化と世界市場の形成を理解している。 【思考・判断・表現】 産業革命の影響、中国の開港と日本の開港の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
定期考査			○	○		1
定期考査			○	○		8
定期考査			○	○		7
定期考査			○	○		1

2 学 期	「国際秩序の変化」 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。	・指導事項 第一次世界大戦～アメリカの繁栄 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究している。	○ ○ ○	12
	「大衆化と私たち」 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動向の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などを着目して、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦時の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。	・指導事項 世界恐慌～冷戦 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の对外政策などを基に、国際協調体制の動向を理解している。 【思考・判断・表現】 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動向の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○ ○ ○	12
	定期考査			○ ○	1
3 学 期	「多極化する世界」 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料を活用し、グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問い合わせを表現する。地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などを着目して、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、国際政治の変容を理解する。	・指導事項 緊張緩和～新冷戦 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解している。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、計画経済とその波及、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解している。 【思考・判断・表現】 地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などを着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 グローバル化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究している。	○ ○ ○	8
	「グローバル化と私たち」 冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。	・指導事項 冷戦の終結～グローバル化 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解している。 【思考・判断・表現】 冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などを着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○ ○ ○	7
	定期考査			○ ○	1

合計  
61

年間授業計画 様式

**国分寺 高等学校**

**令和6年度**

**教科**

**地理歴史**

**科目 地理探究**

教 科： 地理歴史

科 目： 地理探究

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者： (1・2組：藤本佳司) (3組：藤本佳司) (4組：小川雅弘) (5・6組：藤本佳司) (7・8組：小川雅弘)

使用教科書： (新詳地理探究(帝国書院)、詳解現代地図最新版(二宮))

教科 地理歴史

の目標： 世界各国の地理的事象を探究し、地域の地理的特徴を深く観察・探究・分析・言語表現化すること。

【知 識 及 び 技 能】 国際社会の地理的事象に関する知識を自ら獲得し、文献や図表等の資料を適切に読み取る力を涵養すること。

【思考力、判断力、表現力等】 国際社会の地理的事象に関する知識を駆使して、的確で素早い思考判断と適正な言語表現化を図ること。

【学びに向かう力、人間性等】 国際社会の地理的事象を活用して、国際社会の諸課題に向き合う態度と解決の行程を正しく探究すること。

科目 地理探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国際社会の地理的事象に関する知識を自ら獲得し、文献や図表等のさまざまな資料を適切に読み取る力を涵養すること。	国際社会の地理的事象に関する知識を駆使して、的確で素早い思考判断と適正な言語表現化を図ること。	国際社会の地理的事象に関する知識を活用して、国際社会の諸課題に向き合う態度と解決の行程を正しく探究すること。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	世界各地には河川が形成した小地形や特殊な環境下で形成された、さまざまな地形がみられる。それぞれの地形の特徴や成因と人間の経済活動との関連性を理解・分析すること。	小地形テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら地形や災害・防災について生徒が正しく理解するよう指導する。	①小地形の特徴や成因について理解し、人間の経済活動との関連性について理解している。 ②小地形が人間活動とどのように関わっているかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③小地形の土地利用や災害の発生やその防止・抑止について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。	○	○	○	5
	自然条件と社会条件の変化にしたがつて変容する第一次産業のうち、世界の農業について取り上げ農林水産業の分布や発達を人口や自然環境、歴史的背景、食料生産と関連させて理解・分析すること。	世界の農業生産テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら農業について生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 世界の農業地域の発展と分布を人口や経済状況、自然環境と関連させて資料等を分析しながら理解している。 思考・判断・表現 世界の農業生産の今後の動向について、多面的・多角的に考察し、自己の言語で表現している。 主体的に学習に取り組む態度 世界の農業生産の課題について持続可能な経済開発の視点から、自ら探究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考查			○	○		1
	工業生産と世界のエネルギー・鉱物資源と関連させて世界の工業の発展と工業地域分布の特徴を思考し、未来に向かう世界の工業の在り方を生徒自ら考察・言語化すること。	世界の工業とエネルギー・鉱物資源テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら工業について生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 世界の工業地域の発展と分布をエネルギー・鉱物資源の貿易と関連させて資料等を分析しながら理解している。 思考・判断・表現 世界の工業生産の今後の動向について、多面的・多角的に考察し、自己の言語で表現している。 主体的に学習に取り組む態度 世界の工業生産の課題について持続可能な経済開発の視点から、自ら探究しようとしている。	○	○	○	8
	世界規模で取引される消費活動について、その現況と今後の動向について貿易や交通・通信と関連させて考察し、持続可能な世界経済開発を実現するための商業の在り方を生徒自らが考察・言語化すること。	世界の消費活動テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界の消費活動について生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 世界の消費活動の発展と分布を貿易や通信・交通等と関連させて資料等を分析しながら理解している。 思考・判断・表現 世界の消費活動の今後の動向について、多面的・多角的に考察し、自己の言語で表現している。 主体的に学習に取り組む態度 世界の消費活動の課題について持続可能な経済開発の視点から、自ら探究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考查			○	○		1
2 学 期	世界の都市や村落の現況と課題を人口問題と関連して考察・分析し、持続可能な経済開発を実現するための都市や集落の在り方を生徒自らが考察・言語化すること。 あわせて日本の都市の諸課題とそれらの解決の取り組みについても正しく理解し、未来に向けた視点と行動力を涵養すること。	世界の諸都市・村落テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながら世界の諸都市や村落について生徒が正しく理解するよう指導する。	①日本や世界の都市や村落が持続的に発展していくための課題と解決への取り組みについて理解している。 ②日本や世界の都市・村落が持続的に発展していくための課題を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本や世界の各都市や集落と居住問題について、よりよい社会の実現を目指し、諸課題を主体的に探究しようとしている。	○	○	○	12
	アジア諸国の地誌的特色を正しく考察し、地誌的特徴の背景を探究すること。 ・中国・朝鮮半島・ASEAN諸国の歴史と文化・民族を理解すること。 ・中国・朝鮮半島・ASEAN諸国の農業・工業とその変容を把握すること。 ・アジア諸国の工業とその発展・課題について理解すること。 ・アジア諸国の社会的・経済的な変容と将来に向けての諸課題を理解すること。	アジア諸国・諸地域テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながらアジア諸国について生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 近年急速に工業化が進んでいるアジア諸国について、文化・民族や産業など地図を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 思考・判断・表現 アジア諸国について、文化・民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して、多面的・多角的に考察し、表現している。 主体的に学習に取り組む態度 アジア諸国について、よりよい社会の実現を視野にそこでのみられる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考查			○	○		1
3 学 期	アフリカとイスラム教圏アジアの地誌的特徴を通じて世界各地域の地誌的特徴を理解する。 ・歴史的な背景による多様な文化を理解すること。 ・他地域との結びつきと人々の生活の変化を理解すること。 ・開発途上国地域の一次産品への依存と課題について詳しく理解すること。 ・欧州・南北アメリカ・オーストラリアの地誌を通じて欧米諸国との影響が強い文化を持つ地域間の共通性と相違性について理解・考察すること。 ・歴史的背景と関連づけて考察。 ・欧州の影響が強い社会について理解すること。 ・農業・工業の現況と今後の変容について理解すること。 ・今後の経済展開と世界経済内における独自性について理解すること。	アフリカ・イスラーム教圏地域テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながらアフリカ・イスラーム教圏地域について生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 アフリカとイスラム教圏アジアの両地域を比較し、両地域の共通性の地理的独立性を理解している。 思考・判断・表現 アフリカとイスラム教圏アジアの両地域を比較し、両地域の共通性の地理的独立性多面的・多角的に考察し、表現している。 主体的に学習に取り組む態度 アフリカとイスラム教圏アジアの両地域を比較し、両地域のよりよい社会の実現への過程と課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	13
	ヨーロッパ・オーストラリア・南北アメリカの地誌テキスト(地理探究・地図帳)・資料集・パワーポイント、スマートスクール端末等を適宜活用しながらヨーロッパ・オーストラリア・南北アメリカについて生徒が正しく理解するよう指導する。	知識・技能 ヨーロッパ・オーストラリア・南北アメリカについて文化や農業・工業をヨーロッパの影響と関連づけて理解していること。 思考・判断・表現 ヨーロッパ・オーストラリア・南北アメリカについて、文化や農業・工業をヨーロッパの影響と関連づけて、多面的・多角的に考察し、表現している。 主体的に学習に取り組む態度 ヨーロッパ・オーストラリア・南北アメリカのよりよい社会の実現に向けての過程と課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	11	
	定期考查			○	○		1 合計 83

## 年間授業計画 様式

**国分寺 高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目**

教科：地理歴史 科目：世界史探究

対象学年組：第2学年 5組～8組

教科担当者：（5～6組：増元）（7～8組：増元）

使用教科書：（詳説世界史 世界史探究（山川出版社））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】 資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。

【思考力・判断力・表現力等】 歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力・人間性等】 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

## 科目 世界史探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力・判断力・表現力等】	【学びに向かう力・人間性等】
諸地域の歴史的特質について、その形成にかかる諸事象を地理的条件などとも関連づけながら理解する。また諸地域世界の変容について、相互の交流という視点をふまえつつ諸事象の展開を理解する。諸資料から諸地域の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	諸地域の形成とその交流・変容に関わる事象の意味や意義、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどを着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を具体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
			○	○	○	○
オリエント文明、インダス文明、中華文明など、各地に展開した古代文明に関わる諸事象を多面的・多角的に考察し、その特質を理解する。	・指導事項 文明の誕生、古代オリエント文明～南北アメリカ文明 ・教材 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 自然環境との関わりに留意しながら、各地に展開した古代文明に関する諸事象についてその推移・展開、それそれの歴史的特質について理解している。 【思考・判断・表現】 各地の古代文明を比較したり関連づけたりしながら共通する点や相違点に着目し、古代文明の特質について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 各地に展開した古代文明と現代の各地域の特質との関わり、古代文明の遺産と現代の私たちの生活との関わりについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。	○	○	○	6
秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などに関する諸事象を多面的・多角的に考察し、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。	・指導事項 中央ユーラシア、秦・漢帝国 中国の同案と変容、東アジア文化圏の形成 教科書、資料集、プリント ・オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】 東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質について、相互の関連に着目しながら理解している。 【思考・判断・表現】 東アジアと中央ユーラシアの特質について、その形成に関わる相互作用に着目しながらその特質について考察している。考察した内容を、根拠を示しつつ確に表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の私たちの生活との関わりについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。学習した内容を振り返りを通じて、次の学習へのつながりを見出そうとしている。	○	○	○	7
定期考查			○	○		1
定期考查			○	○		8
定期考查			○	○		9

2 学 期	西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。ヨーロッパ封建社会とその展開に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 イスラーム教の諸地域への伝播、西アジアの動向、西ヨーロッパの封建社会とその展開、東西ヨーロッパ世界の展開、西ヨーロッパの中世文化</li> <li>教材 教科書、資料集、プリント</li> <li>オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b> 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播に関わる歴史的特質について、相互の関連に着目しながら理解している。 <b>【思考・判断・表現】</b> 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播について、その形成に関わる相互作用に着目しながらその特質について考察している。考察した内容を、根拠を示しつつ的確に表現することができる。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 現代の私たちの生活との関わりについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。学習した内容を振り返りを通じて、次の学習へのつながりを見出そうとしている。</p>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	16
	宋の社会とモンゴル帝国の拡大に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 アジア諸地域の自立化と宋、モンゴルの大帝国、アジア交易世界の興隆、ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容</li> <li>教材 教科書、資料集、プリント</li> <li>オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b> 宋の社会とモンゴル帝国の拡大、ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容などの歴史的特質について、相互の関連に着目しながら理解している。 <b>【思考・判断・表現】</b> 宋の社会とモンゴル帝国の拡大の歴史的特質について、その形成に関わる相互作用に着目しながらその特質について考察している。考察した内容を、根拠を示しつつ的確に表現することができる。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 現代の私たちの生活との関わりについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。学習した内容を振り返りを通じて、次の学習へのつながりを見出そうとしている。</p>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	17
	定期考査			<input type="radio"/> <input type="radio"/>	1
3 学 期	西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向に関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 オスマン帝国とサファヴィー朝、ムガル帝国の興隆、清代の中国と隣接諸地域</li> <li>教材 教科書、資料集、プリント</li> <li>オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b> 西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向に関わる歴史的特質について、相互の関連に着目しながら理解している。 <b>【思考・判断・表現】</b> 西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向に関わる相互作用に着目しながらその特質について考察している。考察した内容を、根拠を示しつつ的確に表現することができる。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 現代の私たちの生活との関わりについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。学習した内容を振り返りを通じて、次の学習へのつながりを見出そうとしている。</p>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	12
	宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などに関わる諸事象について、多面的・多角的に考察し、その歴史的意義について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項 ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立、オランダ・イギリス・フランスの台頭、北欧・東欧の動向、科学革命と啓蒙思想</li> <li>教材 教科書、資料集、プリント</li> <li>オンライン授業やスマートスクール端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b> 宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などに関わる歴史的特質について、相互の関連に着目しながら理解している。 <b>【思考・判断・表現】</b> 宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などに関わる相互作用に着目しながらその特質について考察している。考察した内容を、根拠を示しつつ的確に表現することができる。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 諸地域の交易の拡大とその各地への影響、ヨーロッパの進出と各地の変容、主権国家体制の成立の意義と今日的な課題について、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせを見出そうという姿勢をもって考察している。</p>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	9
	定期考査			<input type="radio"/> <input type="radio"/>	1

合計

81

## 年間授業計画 様式

## 国分寺 高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科 : 地理歴史 科目 : 日本史探究

対象学年組 : 第 2 学年 1 組 ~ 8 組

教科担当者 : ( 1 2 組 : 北村 ( 3 4 組 : 北村 )

使用教科書 : ( 山川出版『詳説日本史』 )

教科 地理歴史 の目標 :

【知 識 及 び 技 能】資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

科目 日本史探究 の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	我が国の歴史の展開に関する諸事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、地図、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な思考や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
A 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 旧石器文化から縄文時代への変化／弥生文化の成立 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	6
B 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	7
定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1
C 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 律令体制の成立過程と諸文化の形成 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	8
D 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 貴族政治の展開／平安期の文化 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	9
定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1

1 学期

2 学 期	E 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 地方支配の変化や武士の出現／貴族政治の変容と武士の政治進出／土地支配の変容／中世の特色を示す適切な歴史資料／武家政権の成立と展開 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 16
	定期考查			<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 1
3 学 期	F 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 産業の発達／宗教や文化の展開／武家政権の変容／日明貿易の展開と琉球王国の成立／村落や年の自立／多様な文化の形成や融合 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 17
	定期考查			<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 1
H 単元 【知識及び技能】諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 織豊政権の政治・経済政策／貿易や对外関係／近世の特色を示す適切な歴史資料 ・教材 教科書・史料集・プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等 端末等を適宜活用しながら生徒が正しく理解するよう指導する。	【知識・技能】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【思考・判断・表現】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。 【主体的に学習に取り組む態度】左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 12	
	定期考查			<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 11 合計 90

年間授業計画 様式

国分寺 高等学校

令和 6 年度

教科

## 地理歷史

## 科目 地理発展探究

教 科：地理歷史

## 科 目： 地理発展探究

单位数： 2 单位

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（12345678組：藤本佳司）

使用教科書：（新詳地理探究（帝国書院）、新高等地図（東京書籍）

)

**教科 地理歴史 の目標** 世界の結合や現況の世界情勢および自然環境、地球の課題学習を通じて地理的な観察力や思考方法を生徒が持つこと。共通テストに対応する応用的な知識や判断力の定着を図る。

【知識及び技能】地理に関する専門用語や専門的な思考方法を理解し、共通テスト問題の演習を通じて正しい解法を身に付けること。

【思考力・判断力・表現力等】世界各地に対する地理的な視点と分析力を定着させ、共通テスト問題の演習を通じて正しい解法を身に付けること。

【学びに向かう力・人間性等】生徒各自が目指す進路の実現ができる学力を養う

科目 地理発展探究

## ① 目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界各地に対する地理的な視点と分析力を定着させ、実際に出題されたる共通テストの過去問題の演習を通じて、確実で正確な解法を身に付けさせる。	獲得した知識を活用して思考し、共通テストの過去の出題問題を正しく解くことができる学力を養う。	共通テストの過去の出題問題を正確に解くことが可能となることにより、生徒各自が目指す進路の実現を図ることができる学力を養う。

年間授業計画 様式

国分寺 高等学校

令和 6 年度

教科

## 地理歷史

## 科目 地理演習①②

教 科：地理歷史

科 目： 地理演習①②

单位数： 2 单位

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（12345678組：藤本佳司）

使用教科書：（新詳地理探究（帝国書院）、新高等地図（東京書籍）

)

世界の結合や現況の世界情勢および自然環境、地球的課題学習を通じて地理的な観察力や思考方法を生徒が持つこと。共通テストに応応する応用的な知識や判断力の定着を図る。

【知識及び技能】地理に関する専門用語や専門的な思考方法を理解し、共通テスト問題の演習を通じて正しい解法を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】世界各地に対する地理的な視点と分析力を定着させ、共通テスト問題の演習を通じて正しい解法を身に付けること。

【学びに向かう力、人間性等】生徒各自が目指す進路の実現を図ることができる学力を養う

科目 地理演習①②

の目標・

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界各地に対する地理的な視点と分析力を定着させ、実際に出題されたる共通テストの過去問題の演習を通じて、確実で正確な解法を身に付けさせる。	獲得した知識を活用して思考し、共通テストの過去の出題問題を正しく解くことができる学力を養う。	共通テストの過去の出題問題を正確に解くことが可能となることにより、生徒各自が目指す進路の実現を図ることができる学力を養う。

## 年間授業計画 様式

**国分寺 高等学校 令和6年度 教科 地理歴史 科目 世界史発展探究**

教 科： 地理歴史 科 目： 世界史発展探究

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 3 組～ 6 組 (2 講座)

教科担当者： (3～6組(2講座)：松岡 孝)

使用教科書： 詳説世界史 世界史探究（山川出版社）

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、近世以降の世界史の展開を構造的に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

## 科目 世界史発展探究

## の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近世以降の世界史の展開について、諸地域の特質やその変容、諸地域間の交流、近代民主主義・資本主義社会の形成過程などに着目しながら構造的に理解する。文献・図版・地図・統計など、さまざまな資料を比較したり関連づけたりして読み解き、考えをまとめたりする技能を身に着ける。	主権国家体制の形成過程や特質、自由主義・ナショナリズムの展開について、諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連づけたりして読み解き、国際紛争の解決や現代の科学技術・文化の特質などについて、自ら主体的に主題を設定して多角的・多面的に考察し、表現す	近代国民国家の特質、民主主義体制・資本主義社会の特質と課題などについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせ出し、考察する。学習した内容の振り返りを通じて次の学習へのつながりを見出す。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
			○	○	○		
1 学 期	近世アジア諸国の発展過程とその特質、明代のアジア交易の拡大、ヨーロッパの海洋進出などについて、諸地域の変容などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・アジア交易世界の興隆 ・ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容 ・オスマン帝国とサファヴィー朝 ・ムガル帝国の興隆 ・清代の中国と隣接地域	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、近世アジア世界の展開を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○	○	○	12
	定期考查			○	○		1
定期考查	主権国家体制の形成過程とその特質、近世ヨーロッパ諸国の展開、科学革命と啓蒙思想の歴史的意義などについて、その相互の関連などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・ルネサンス ・宗教改革 ・主権国家体制の成立 ・オランダ・イギリス・フランスの台頭 ・北欧・東欧の動向 ・科学革命と啓蒙思想	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、近世ヨーロッパ世界の展開を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○	○	○	12
	アメリカ独立革命やフランス革命の展開とその歴史的意義、近代資本主義社会の特質などについて、その相互の関連などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・産業革命 ・アメリカ合衆国の独立と発展 ・フランス革命とナポレオンの支配 ・中南米諸国の独立	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、産業革命や市民革命の展開を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	○	○	○	12
定期考查				○	○		1

2 学 期	自由主義とナショナリズムの展開、近代国民国家の形成過程とその特質、市民文化成立の背景とその特質などについて、その相互の関連などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・ヴィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 ・列強体制の動搖とヨーロッパの再編成 ・アメリカ合衆国の発展 ・19世紀歐米文化の展開と市民文化の繁栄	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、自由主義とナショナリズムの展開を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	18
	ヨーロッパの進出とそれとともにアジア諸地域の変容、東アジア国際秩序の変容などについて、その相互の関連などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、アジア諸地域の変容を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	12
	帝国主義の背景とその展開、ヨーロッパ国際秩序の変容、アジア諸地域におけるナショナリズムの展開などについて、その相互の関連などに着目しながら構造的に理解する。諸資料を比較したり関連づけたりしながら読み解き、問を見出そうとする姿勢をもって考察する。	・第2次産業革命と帝国主義 ・列強の世界分割と列強体制の二分化 ・アジア諸国の変革と民族運動	様々な歴史事象について資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、帝国主義とアジア諸地域のナショナリズムの展開を構造的に理解している。 歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現している。 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	14
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		1
	総合演習。大学入試問題に対応するための基本的知識を定着させるとともに、諸地域間の関係や、それぞれの地域ごとの通史など、俯瞰的なとらえ方を身に着け、論述力を向上させる。	世界史探究の全範囲	基本的知識が定着し、諸事項の関連が整理されて構造的に理解し、通史的・俯瞰的な捉え方ができている。 自らの進路希望の実現のために、主体的に学習に取り組んでいる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	32
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		1
	総合演習（個別指導）。生徒個々の志望大学・学部に応じて、論述の添削をはじめとする個別指導を行い、大学入試問題に対応するための応用力を身に着ける。	世界史探究の全範囲	歴史の通史的・俯瞰的な捉え方が身に着き、主題に応じて適切に論述することができる。 自らの進路希望の実現のために、主体的に学習に取り組んでいる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	24
							合計 140

年間授業計画 様式

国分寺 高等学校

令和 6 年度

## 教科 地理歷史

## 科目 世界史演習

教 科：地理歷史

## 科 目： 世界史演習

対象学年組：第3学年 3組～6組（2講座）

教科担当者：3～6組（2講座）：松岡 孝

使用教科書：詳説世界史 世界史探究（山川出版社）

教科 地理歷史

## の目標：

【知識及び技能】様々な歴史事象について資料から情報を適かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につけ、近世以降の世界史の展開を構造的に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象の意義や今日との関わりについて、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

科目 世界史演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
第一次世界大戦以降の現代史の展開について、国際規範の変遷や諸地域の変容などに着目しながら構造的に理解する。文献・図版・地図・統計など、さまざまな資料を比較したり関連づけたりして読み解き、考えをまとめたりする技能を身に着ける。	国際秩序の変遷やグローバル化の進展について、諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連づけたりして読み解き、国際紛争の解決や現代の科学技術・文化の特質などについて、自ら主体的に主題を設定して多角的・多面的に考察し、表現する。	二度の世界大戦と国際秩序の変容、冷戦の終結とその後の世界の諸課題などについて、問題意識をもって学習に取り組み、新たな問い合わせ出し、考察する。学習した内容の振り返りを通じて次の学習へのつながりを見出す。

## 年間授業計画 様式

国分寺 高等学校

令和6年度

教科

地理歴史

科目 日本史発展探究

教 科： 地理歴史

科 目： 日本史発展探究

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組～ 8 組

教科担当者： (4～8組(2講座)：中野高行)

使用教科書： ( 詳説日本史 日本史探究 (山川出版社) )

社会的事象の歴史的な見方・考え方を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、  
教科 地理歴史 の目標： グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に執拗な  
公民としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

科目 日本史発展探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
資料から情報を適切かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。	歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、問いやその答えを表現する力を養う。	見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	2年次に学習した原始・古代から幕藩体制確立期までの復習と江戸時代の社会経済について探求させる。	・指導事項：2年次の復習と江戸時代の社会経済。 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	10
	幕藩体制の完成期から社会経済体制の確立期に花開いた元禄文化の特色や、封建的支配の矛盾が現れはじめ、それに対応する幕政改革について探求する。	・指導事項：元禄文化・幕政の改革 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	15
	定期考查			○	○		1
	町民が主体となる宝暦・天明期の文化や化政文化の特徴を探求するとともに、回復不能に陥った武士階級の構造的財政難、農民の階層分化などを背景に衰退してゆく幕府の状態を探究する。	・指導事項：宝暦・天明期の文化、幕府の衰退と近代化への道、化政文化 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	15
	開国と幕末の動乱について学び、新政府のあり方・性格を探求する。	・指導事項：開国と幕末の動乱、幕府の滅亡と新政府の発足。 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	10
	定期考查			○	○		1
2 学 期	富国強兵を目的とした諸政策とアジア初の立憲国家を目指した政府の政府の政治姿勢を探究する。	・指導事項：明治維新と富国強兵、立憲国家の成立 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	15
	近代国家として成長する一方で、対外的発展の道を選び、帝国主義国家となつていった状況を探究する。	・指導事項：日清・日露・第一次世界大戦における日本の立場と国際体制。 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	15
3 学 期	近代産業や近代文化の発達および、市民生活が変容していく中で生まれた大衆文化について探求する。	・指導事項：近代の産業と生活 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	15
	日本が破滅的な、日中・太平洋戦争に突入していった理由を政治・社会・思想等の観点から探究する。	・指導事項：虚構と第二次世界大戦 ・教材：教科書、ワークシート、図説、史料集、問題集 ・一人1台端末の活用 等	左記の観点について非常に高度な状況に到達しているか。 左記の観点について授業者が概ね満足できる状況に到達しているか。 左記の観点について努力を要する状況であるか。	○	○	○	5 合計 90

年間授業計画 様式

国分寺 高等学校

令和6年度

教科

地理歷史

科目 日本史演習

教 科：地理歷史

科 目： 日本史演習

单位数： 2 单位

対象学年組：第3学年 4組～8組

教科担当者：（ 4組～8組（2講座）：中野 ）

使用教科書： 詳説日本史 日本史探究（山川出版社）

社会的事象の歴史的な見方・考え方を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に執拗な公民主としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 資料から情報を適かつ効果的に読み取り、まとめる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、問い合わせやその答えを表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。

科目 日本史演習

## の目標：

### 【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】
歴史的事象について、多面的・多角的に考察 し、問いやその答えを表現する力を養う

	【学びに向かう力・人間性等】
見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究するとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとする力を養う。	